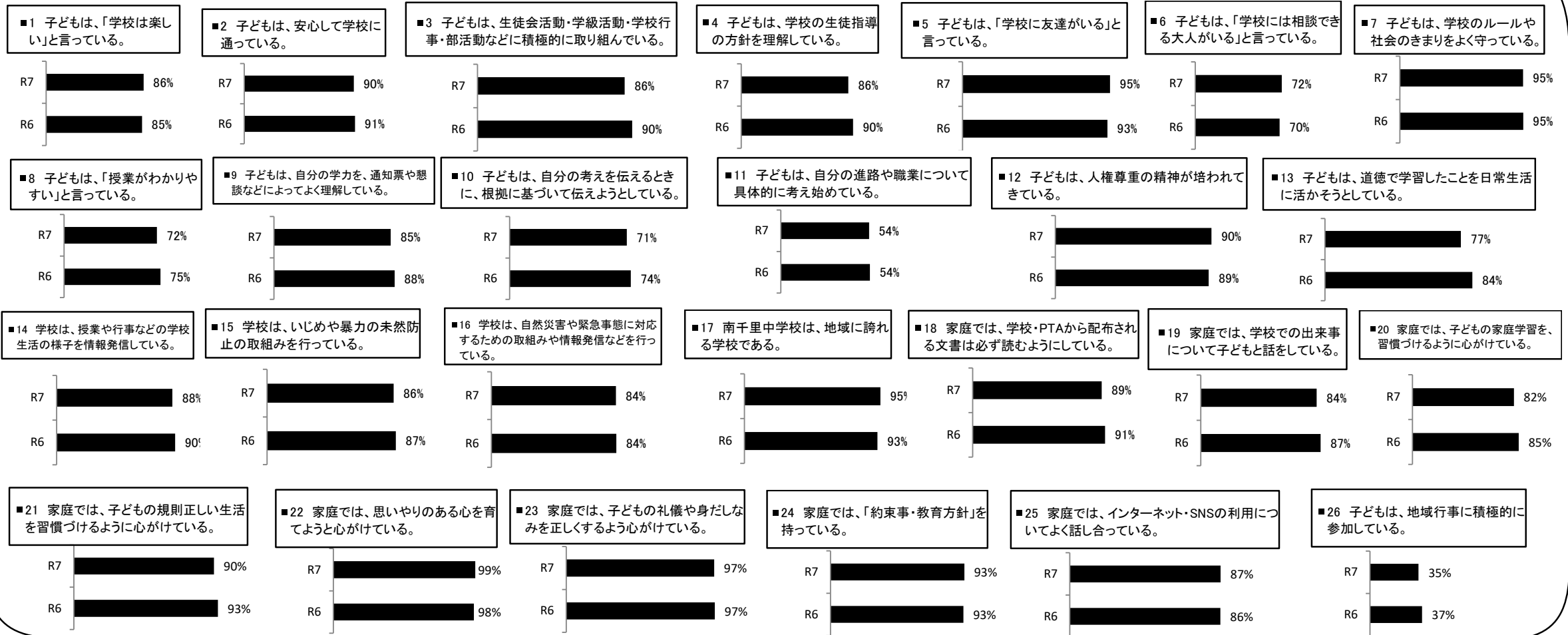


※ 概ね良好な回答(1.そう思う+2.ややそう思う)



【校長より】

回答についてはさくら連絡網での入力を依頼し、回答率は昨年度並みの82%でした。ご協力ありがとうございました。全体の傾向としては、昨年度と比べ、大きな変動なく良好な状態が見られます。日頃から学校の話をお子様とも共有していただき、関心を高めていただくことで、本校教育活動もさらに好循環が生まれるものと考えております。学校教育目標「自ら学び、ともにつながり、やり抜く生徒の育成」のもと、「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けた授業研究、日常的・効果的なICT活用、全教職員で関わる人権教育、道徳教育、生徒会活動の推進等により、「安心・安全で、地域に誇れる学校づくり」をさらにめざしてまいります。生徒たちは発達途上ですので、様々な悩みやトラブルなどは当然のことと捉えています。そうしたときに早期に受け皿となるべく相談体制を整え、SSW・SCとの連携も図りつつ、生徒・保護者の皆様に寄り添いながら対応していきます。

日々の様子は南中ブログ、学校だより等に引き続き発信に努めます。「生徒も教職員も笑顔輝く南中」でありますように、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

【アンケート結果から】

設問1, 2, 3, 4「子どもは『学校は楽しい』と言っている」「子どもは安心して学校に通っている」「子どもは生徒会活動・学級活動・学校行事・部活動などに積極的に取り組んでいる」「子どもは学校のルールや社会のきまりをよく守っている」では、85%を超える肯定的回答がありました。設問6「子どもは『学校には相談できる大人がいる』と言っている」では、肯定的回答は昨年度より2p上回り72%となっています。生徒の肯定的回答では今回も8割を推移しており、生徒と教職員との関係性の構築は一定数回られているものと考えます。設問8, 10「子どもは『授業がわかりやすい』と言っている」「子どもは自分の考えを伝えるときに根拠に基づいて伝えようとしている」では、肯定的回答は72%、71%となっていますが、生徒の肯定的回答では93%、87%（自分の考えを伝えるときに理由も合わせて説明するようにしている）となっていることをご確認いただければと思います。設問11「子どもは自分の進路や職業について具体的に考え始めている」では、肯定的回答は昨年度と同様54%でしたが、1月末には2年生が昨年度に続き、職場体験を実施します。今年度は特に1学期から取組みを継続し、多角的にキャリア教育を積み上げてきています。ご理解ください。設問12, 15「子どもは人権尊重の精神が培われている」「学校はいじめや暴力の未然防止の取組みを行っている」では、肯定的回答は90%、86%ですが、設問13「子どもは道徳で学習したことを日常生活に活かそうとしている」では、77%で昨年度より7p下回りました。道徳については全学年水曜日の1限に設定し、担任以外の学年教員も担当するなど学校体制のもと、取り組んできています。毎年実施している道徳の研修やいじめ予防授業、デジタルシティズンシップ教育等教員研修を生かしながら引き続き実効性のある授業づくりをめざしてまいります。また、トラブルが生じた際、課題解決に向け、学校と保護者が同じ方向性で指導を行うことが有効に働きます。是非ともご理解、ご協力をお願いします。設問14「学校は授業や行事などの学校生活の様子を情報発信している」では、肯定的回答として88%のご賛同いただきました。日々の様子は南中ブログで、他にも学校だより、さくら連絡網などを通して、情報発信に努めています。ご確認いただきましたら幸いです。設問17「南千里中学校は地域に誇れる学校である」では、肯定的回答は95%で昨年度より2p上回り、生徒回答においても90%を示し、大変うれしく受け止めています。設問25「インターネット・SNSの利用についてよく話し合っている」では、肯定的回答は87%で昨年度より1p上回りました。生徒回答においては7割となっており、乖離が顕著です。インターネットやSNSを介するトラブルは学校の介入が大変困難でもあります。加害、被害とならないためにも、お子様のインターネット・SNS等の利用についてご確認いただき、ご家庭でのルール作りやフィルタリングの徹底などよろしくお願いいたします。設問26「子どもは地域行事に積極的に参加している」では、肯定的回答は昨年度同様4割満たず、毎年課題となっていますが、今年度は新たに市民体育祭や餅つきフェスタなどへのボランティア参加した生徒がのべ36名となりました。地域の方から称賛のお声をいただいています。次年度へ広げていけたらと考えています。